資料1

令和5年度 鶴嶺公民館主催事業実施報告(12月~3月)

令和6年3月21日時点

1 子ども事業

No.	事 業 名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	子どもの広場	対面	小学生を対象に、工作・お菓子作り・スポーツや野外活動等のふれあいの場を設け、さまざまな体験を通して自立心を養う。季節の風物詩を取り入れ日本の伝統継承の心を養う。年5回を予定。		小学生	①14人 ②30人 ③なし	① 3人 ② 29人 ③138人	12月は「ミュージックベル」、2月は「おやつづくり教室」、3月は公民館まつりで「ストラックイン」を開催した。アンケート結果から、参加者の半数以上から、初対面の児童と交流したと回答があり、楽器体験や料理作りをするだけでなく、子ども同士の交流の場にもなった。12月・2月は、申込があったものの感染症の流行で当日キャンセルが相次いだ。

2 家庭教育支援関連事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	乳幼児健康相談	対面	保健師および栄養士が乳幼児の健康に関する指導、助言を行う。 共催:子ども育成相談課	1/25(木)	乳幼児	—	6組12人	鶴嶺地区の乳幼児は、保健所で開催する同事業に参加することが多く、参加者は少なかった。 令和5年度から、対象を同じとする「子育ての広場 カルガモ」と同日に開催し、参加しやすさを図っている。
2	子育ての広場 カルガモ	対面	乳幼児を持つ家庭を対象に子ども室を開放し、憩いの場、コミュニケー ションの場を提供する。	毎月第4木曜日	乳幼児の保護者	20人	1月:11組24人	保護者同士の口コミなどで参加の輪が広がってきている。本事業で初めて公 民館に足を運んだという人もおり、子育て世代の憩いの場として、機能して きている。年度内に、あと1回実施予定。
3	親子でみそ作り講座	対面	日本の伝統的な食文化の一つに味噌がある。その原料である大豆を使い 味噌作りを体験する。また、親子で取り組むことで食に対する理解を深 め、食生活を大事にする心を育てる。	1/27 (土)	小学生と保護者	9組	9組19人	講座終了後のアンケートで「勉強にもなって、自分ひとりではなかなかチャレンジできなかったことに、先生に教わりながら挑戦できて、親子ともとても楽しかったです。」などの回答があり、食育の推進につながったと考える。
4	子育て応援講座「それってホントに子どものため?」〜4月から環境が変わる子どもへの寄り添い方〜	対面	4月から就園する子を持つ保護者を対象に、新しい環境を迎えた子への 寄り添い方、保護者が抱える不安や悩みを解消する場を提供する。	3/29 (金) 予定	未就園児の 保護者	20人	_	_

3 シニア事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	遊々クラブ	対面	外出や趣味を持つ機会の少ない高齢者に、気軽に参加できる音楽、手芸、散策などの体験の場を年間を通して提供し、新しいコミュニティ作りを目指す。	①12/14 (木) ② 1/25 (木) ③3/20(祝・ 水)	60歳以上	①10人 ②12人 ③10人	①12人 ②13人 ③12人	①「水引を使った正月飾り」②「寒仕込手作り味噌」③「椅子を使ったかんたんヨガ」を開催した。参加者同士の交流も図ることができた。
2	Zoomの使い方講座	対面とオンラ インの併用	Z o o mの基本操作を学び、Z o o m講座に参加してさまざまな学びの機会を得られるようになることを目指す。 1日目:対面、2日目:オンライン	12/19 (火) 12/20 (水)	60歳以上	6人	2人	参加者の受講動機は、参加したい講座やサークル活動がZoomで行われており、Zoomがわからないことを理由に参加を断念していたということがあげられていた。受講後は、今後もZoomで様々な講座などに参加することができそうとのご意見をいただき、学びを得る手段の拡大を図ることができた。
3	簡単エクササイズ講座	対面	加齢に伴う筋力低下の防止を目的とした体操を学ぶ。	1/16 (火) 1/23 (火) 1/30 (火) 2/6 (火)	60歳以上	15人		4週連続講座としたことで、高齢者が自身でフレイル予防に取り組める実践 的な講座を実施することができた。
4	初めてでもできる! スマートフォン講習会	対面	総務省デジタル活用支援推進事業の一環で、スマートフォンを持っていても、使い方がわからない方を対象に、操作を学ぶ。①基礎②応用協力:コネクシオ株式会社、市デジタル推進課	①2/7 (水) ②2/14 (水)	-	①8人 ②8人	①7人 ②8人	①②とも講座時間が3時間30分と長時間であったが、参加者のレベルに合わせた内容で開催回を分けたため参加者の満足度も高かった。

4 博物館連携事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	鶴嶺歴史講座「鶴嶺八幡宮と中世懐 島郷」	対面	博物館の学芸員を講師に招き、地域の人々に郷土の歴史を再認識してもらう機会を提供する。	2/12(月・ 祝)	一般	60人	51人	参加者の中には、最近茅ヶ崎に転入してきた方や、数十年住んでいてもまちの歴史を知らないという方もおり、地域の歴史を深く知ることで、ふるさと 意識の醸成を図るきっかけになったと考える。

5 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
1	卓球開放	対面	身近な卓球を気軽にできるよう、卓球サークルの協力の元で、講義室を 卓球場として一般開放する。	毎月第2・ 第4日曜日	一般	12人	12月:7人,6人 1月:8人,6人 2月:6人,5人 3月:9人,一	小学生から80歳代まで、幅広い年代が参加した。つるみね卓球同好会の指導・協力のもと、知り合い同士だけでなく、初対面の参加者との交流も図った。
2	神奈川散策「鎌倉街道下の道を歩 く」 〜三ッ沢から保土ケ谷・帷子〜	散策 (屋外活動)	神奈川県内の鎌倉街道下の道を巡り、郷土である神奈川や茅ヶ崎にゆかりのある歴史・文化に触れる。	11/25 (土)	一般	12人	9人	横浜市営地下鉄の三ッ沢上町駅より保土ケ谷駅までの鎌倉街道 下の道沿道の史跡や、旧保土ケ谷宿の金沢横丁と呼ばれる交差点に残る藤間柳庵が揮毫されたと伝わる道標などを巡った。茅ヶ崎にゆかりのある史跡を巡り、地元の歴史を知る機会となった。
3	日本の年越し しめ飾りづくり	対面	昔から地域で行われてきた正月を迎える準備を通して、日本古来の伝統の継承と地域の絆を深める。	12月3日 (日)	小学生以上	30人	30人	萩園在住の60歳以上の方で構成される「萩園笑寿会」に指導をしていただき、材料である藁は、西久保の米農家から提供いただいた。しめ飾りを自分で作ったことで、伝統文化に親しむ機会となった。
4	つるみね健康レストラン 伝えた い!定番おせち料理	対面	変化し続ける食生活のなかで、健康的な見地から食生活を考え、健康の維持増進を目指し、市保健所健康増進課、茅ヶ崎市食生活改善推進団体、公民館が連携し実施する。		一般	12人	12人	「想像よりも手軽で、すごくおいしいおせち料理が私に作れるなんて感動です。」などの意見をいただき、食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。
5	【5館連携】 ゆかりのまち40周年記念事業「ゆ かりのまち歴史クロストーク」	対面とオンラインの併用	昭和58年7月に岡崎市とゆかりのまち提携を結び40周年を迎えるにあたり、岡崎市の関係部局と連携し、事業を実施する。 (メイン会場 松林公民館)	12月	一般		鶴 嶺: 6人 松 林:13人 南 湖: 7人	岡崎市と茅ヶ崎市をオンラインでつなげ、岡崎市の学芸員から「岡崎城の歴史と現在について」、茅ヶ崎市ゆかりの人物館職員から「大岡越前守忠相について」の講義を行った。その後岡崎市民と茅ヶ崎市民それぞれ、お互いの市民へ質問をするなど、現地に赴かなくても交流を図る事業を実施することができた。
6	つるみねミュージックイン ニュー イヤーコンサート	対面	地域の音楽文化を育てる支援をするとともに、日頃の練習成果を発表する機会とし、また音楽を通しての仲間づくりの場にする。	1月20日(工)	出演者:公民館 活動サークル及 び市内在住・在 勤・在学の音楽 愛好者	_		雨天のため、観客が少ないことが懸念されたが、想定以上の来場者がおり、 出演者も日頃の成果を充分発表する機会となった。また、出演してみたいと いう声もあり、今後のコンサート出演層の広がりを感じることができた。
7	【5館連携】 くらしの中の血流改善講座		健康の要である血流をよくするための生活習慣を学ぶ。 (メイン会場 香川公民館)	2月8日 (木)	一般	各館20人	松 林:13人	講義の中盤で、タオルを使用した体操を行ったが、メイン会場とサテライト会場をつなぐZoomの不具合で、サテライト会場では、画像や音声が途切れてしまい参加者に迷惑をかけてしまった。
8	旧相模川橋脚講演会 ①「旧相模川橋脚が有する多様性」 ②「旧相模川橋脚をめぐる橋の世 界」	対面	関東大震災で出現した国指定史跡・国指定天然記念物の旧相模川橋脚に ついて学び、鶴嶺地域の文化財への知識を深める。	3/10 (日) 3/17 (日)	高校生以上	①80人 ②80人	①41人 ②49人	旧相模川橋脚の価値や、出現から100年間守り伝えられてきた歴史を学び、 さに、「橋」に焦点を当て、時代とともに変わる「橋が持つ意味」を紐解 き、知識を深めることで、文化財保護意識の醸成を図ることができた。
9	七宝入門「額絵を作ろう」	対面	初心者・未経験者でも比較的簡単にできる手はがき大(10×15cm)の額絵を七宝焼きで作り、手作りの楽しさを味わう。	3/16 (土) 3/17 (日)	高校生以上	10人	10人	初めてで戸惑う参加者も多かったが、2日間を終えて、戸惑いが楽しさに変わったようで、モノづくりの楽しさに触れてもらうことができた。七宝窯は他の公民館にないので、鶴嶺公民館の特色のある講座として継続していきたい。
10	【5館連携】 おでかけ応援〜フレイル&頻尿予防 〜	対面とオンラ インの併用	フレイルと排尿トラブルについてのメカニズムを知り、予防方法を知 る。 (メイン会場 南湖公民館)	3/22 (金)	一般	各館20人	-	_

6 学習成果活用·学習情報提供事業

1	Vo.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
	1	第42回つるみね公民館まつり	対面	公民館まつり実行委員会が中心となり、自ら企画・立案・運営を行い、 各サークルの学習の成果を発表し、公民館が身近な社会教育の発信基地 であることを地域に広め、交流を深める。		_	_	_	公民館で活動する団体や、鶴嶺地域で活動する団体の日頃の成果発表の場。 となるだけでなく、小学生から高齢者まで多世代が行きかい、地域交流の場 となった。また、防災意識を高める必要性から、「つるみね防災講座 いつ かの地震にいつもの備え」を実行委員会特別企画として、講座を行った。

7 公民館利用者活動支援事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6 7	8	9	10 1	.1 12	1	2 3
1	利用者懇談会		公民館利用者団体で組織される懇談会 (意見交換会のほか、草取り、大掃除等)		0	草取		0	草取	大掃除		0
2	利用者懇談会 5 館協議会		5公民館の利用者による意見交換会			С)				0	

8 次世代ネットワーク事業

N	. 事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	参加者	成果・課題
	実績なし							

9 公民館運営審議会等

N	No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	1	公民館運営審議会		公民館における主催事業等の企画実施についての調査・審議等や館長の 諮問に応じ答申を行う。				7/26				11/22				3/22

10 施設維持管理

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2 3
1	電気設備改修工事		経年劣化による不慮の故障を未然に防ぎ、施設の強靭化を図るため、防 災設備改修工事及び弱電設備改修工事を検討									: :	1/4- 1/12	
2	施設維持管理及び設備保守点検			•			(道 (保守 ·	適宜実 ・点検		善)			